

学修成果指標（美容分野 - 美容師職種）

レベル	学習者プロフィール	知識と理解	技能				責任と自律性		
			汎用的な技能	職務上の技能			自律性と責任感	倫理観とプロ意識	
				専門実践技能	対人技能	分析技能			管理・指導技能
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 独創的かつ革新的な美容サービスの研究・創造</li> <li>◇ 付加価値が高い美容サービスの開発・マネジメント</li> <li>◇ 美容業界を代表する形での成果の表出</li> <li>★ レベル8のイメージ</li> <li>キーワード</li> <li>革新、独創、最先端、マネージャー、マネジメント</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ ビューティビジネスの諸領域と学際的交流を図ることが可能な次の各領域の知識 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療</li> <li>・ 福祉・介護</li> <li>・ IT</li> <li>・ その他関連領域</li> </ul> </li> <li>□ 美容分野、美容関連分野における有力な業界団体のリーダーと交流を図るための知識と理解</li> <li>□ 美容サロンの短期、中長期経営計画の立案を図るための知識（経理・会計・法務・マーケティングなど）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 美容分野の最先端にある新しく複雑な抽象概念や課題を、批判的に分析・評価して、総合的に対応する技能。また、既存の概念や実務の高度化を図る技能。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 独創的かつ革新的な美容サービスの研究・創造</li> <li>□ 付加価値が高い美容サービスの開発・マネジメント技能</li> <li>□ ビューティビジネスの諸領域と他領域の学際的研究とその成果の実現</li> <li>□ 組織的な研究活動の実践</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 美容分野、美容関連分野における有力な業界団体のリーダーとの交流</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 研究・実務活動の質を高めるために、既存の手法/方法論を利用/選択/改善する、あるいは適切な新しい手法/方法論を開発</li> <li>□ 美容サロンの経営分析などにおいて、数値データや図表データの批判的評価</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 美容サロンの短期、中長期経営計画の立案</li> <li>□ 美容サロン経営の適切なPDCAサイクルの実践</li> <li>□ 組織的倫理対応のリーダーシップ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 自分自身の仕事について、全面的に責任を負う責任感</li> <li>□ 必要に応じて、所属する組織の運営管理全般に対する説明の責任感</li> <li>□ 生涯学習に対する知見と、新しいアイデア、解決策、システムの開発・融合</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 組織的倫理対応のリーダーシップ</li> <li>□ 倫理上、職業上の新たな課題を見だし、その複雑さや、美容分野における研究の進展や社会全体への影響の明確化</li> <li>□ 社会的、技術的、経済的発展に美容師の立場から貢献</li> </ul>
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 先端的な美容技術、美容サービスを産み出す高度な知識、批判的思考、創造能力</li> <li>◇ 先端的で高度な美容サービスを創造し、そのプロセスを適切に管理</li> <li>◇ 美容サロンで生じる運営上の諸問題の解決</li> <li>◇ 美容学校を卒業後10～15年が目安。指導や管理能力には経験やリーダーシップが必要だが、創造性が必要な仕事、作品、サービスには若さや柔軟な思考が必要。</li> <li>★ レベル7のイメージ</li> <li>キーワード</li> <li>管理、創造、先端、高度、アドミニストレーター</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ ビューティビジネスの展開に必要な次の各領域の知識 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 美容市場動向</li> <li>・ 美容マーケティング</li> <li>・ サービス産業特性</li> <li>・ プライダルビジネス</li> <li>・ ヘルスケアビジネス</li> <li>・ コスメティックビジネス</li> <li>・ ファッションビジネス</li> </ul> </li> <li>□ 次の各領域に関する基礎的知識 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 美容サロンの起業・財務・経営計画</li> <li>・ ブランディング</li> <li>・ 顧客視点経営</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 高度な技術、手法、技能を活用して、新しいアイデア/画期的な実践法を産み出すためのアプローチを幅広く、総合的にを行い、知識を批判的・統合的に応用し、美容分野における複雑な課題に対処し解決する諸技能（ハイレベルなクリエイティブ思考）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 美容サロンの運営の実践技能</li> <li>□ 美容サロン経営のPDCAサイクル諸局面における補佐的業務の実践</li> <li>□ ビューティビジネスの次の諸領域におけるビジネスの運営 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ プライダルビジネス</li> <li>・ ヘルスケアビジネス</li> <li>・ コスメティックビジネス</li> <li>・ ファッションビジネス</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 美容業界における多様な立場の人々、異業種の人々と円滑なコミュニケーションを行うことができ、その能力を活かして、協力しながら仕事を進めることができるチームビルディングの能力</li> <li>□ 自己理解と他者理解を両立させ、部下との適切なコミュニケーションを図る技能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 美容サロンの運営に関する正確な現状分析とその結果に基づく基本的な評価技能</li> <li>□ ビジネスを円滑かつ効率的に進めるために必要なPC、スマートフォンの活用技能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 職場において、適切なマネジメントに結び付く、自主性、主体性、リーダーシップの発揮</li> <li>□ 複雑かつ予測がつかない状況下で、自分のチーム内の作業や他チームとの協働作業の企画、資源管理、監督、問題解決、人事・労務・作業管理</li> <li>□ 従業員のモチベーションマネジメント</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 職業人として成長を続けることにより自己の向上を図る考え方</li> <li>□ ベンチャー事業あるいはプロジェクトを起こしたり、そのリーダーになったりすること</li> <li>□ ライフワークバランス感覚</li> <li>□ 自身のモチベーションマネジメント</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 組織としての倫理的対応実践</li> <li>□ 批判的洞察や倫理的配慮に基づき、複雑な問題について助言や決定を行う自信</li> <li>□ 国や世界の社会的、技術的、経済的発展のために、美容師としての立場で貢献</li> <li>□ 市民社会や世界が抱えるさまざまな問題に、美容分野で取り組む能力を発揮</li> </ul>

レベル	学習者プロフィール	知識と理解	技能				責任と自律性		
			汎用的な技能	職務上の技能			自律性と責任感	倫理観とプロ意識	
				専門実践技能	対人技能	分析技能			管理・指導技能
6	<p>◇顧客を満足させるために必要な理論的・専門的知識、技能</p> <p>◇革新的で創造性に富む高度な美容サービスの創出に必要な、広範囲で体系的な知識・技能</p> <p>◇美容サロンの一員としての組織的対応と、そこで生じる広範囲な問題の解決</p> <p>◇美容師としての誇りに裏付けられ、優れた指導力を駆使した後進の育成</p> <p>◇顧客のニーズに合わせた施術と提案、顧客からの信頼の獲得</p> <p>◇美容学校を卒業後5～10年を想定。スタイリスト歴2～10年程度の経験。</p> <p>★レベル6のイメージキーワード 「教える」、「できる」、管理美容師、スタイリスト、トレーナー、インストラクター、問題解決能力</p>	<p><input type="checkbox"/>ヘア技能領域に関わる<b>実践的知識</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ シャンプー</li> <li>・ トリートメント</li> <li>・ ヘッドスパ</li> <li>・ カラー</li> <li>・ パーマ</li> <li>・ ブロー&amp;スタイリング</li> <li>・ カット</li> <li>・ デザイン</li> <li>・ その他、組織特有の基礎的知識</li> </ul> <p><input type="checkbox"/>ヘア関連領域の<b>実践的知識</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 毛髪知識</li> <li>・ 薬剤知識</li> <li>・ トリートメント</li> <li>・ 販売用の商品知識</li> <li>・ その他、組織特有の基礎的知識</li> </ul> <p><input type="checkbox"/>美容関連領域の<b>実践的知識</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ サロンにおける接客サービス</li> <li>・ 美容商品の提案、販売方法</li> <li>・ メイクアップ、化粧品</li> <li>・ 着付け</li> <li>・ マッサージ、エステティック</li> <li>・ ネイル</li> <li>・ まつ毛エクステンション</li> <li>・ その他、組織特有の基礎的知識</li> </ul> <p><input type="checkbox"/>人材育成に関する手法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ティーチングとコーチング</li> <li>・ メンタリング</li> <li>・ カウンセリング</li> </ul> <p><input type="checkbox"/>美容各領域の技術的トレンド</p> <p><input type="checkbox"/>美容サロン現場の生産性向上</p>	<p><input type="checkbox"/>美容師としての仕事において、専門的・概念的・理論的知識を詳細に認識し、解釈、応用、分析、評価する能力</p> <p><input type="checkbox"/>美容分野の知識の活用において知的主体性を発揮する能力</p> <p><input type="checkbox"/>あいまいで複雑な状況や予測できない状況でも、多方向からのアプローチや自主性をもって、問題や課題を解決する能力</p> <p><input type="checkbox"/>サービスの創出につながるクリエイティブ思考</p> <p><input type="checkbox"/>広範な諸問題の解決に必要なレベルのロジカルシンキング能力</p>	<p><input type="checkbox"/>美容師としての実践的技能項目において問題解決に<b>必要な技能</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ シャンプー</li> <li>・ トリートメント</li> <li>・ ヘッドスパ</li> <li>・ カラー</li> <li>・ パーマ</li> <li>・ ブロー&amp;スタイリング</li> <li>・ カット</li> <li>・ デザイン</li> </ul> <p>その他、組織特有の必要最低限の技能</p> <p><input type="checkbox"/>革新的で創造性に富む高度な美容サービスの創出</p> <p><input type="checkbox"/>インストラクション、トレーニング等人材育成に関する次の実践的技能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 美容師新人研修</li> <li>・ スタイリスト研修</li> <li>・ その他幅広い研修</li> </ul>	<p><input type="checkbox"/>顧客との円滑なコミュニケーションの実践能力</p> <p><input type="checkbox"/>円滑なミーティングの実施に必要なコミュニケーション技能</p> <p><input type="checkbox"/>中間管理職的なコミュニケーションや円滑なミーティングの実施に必要なコミュニケーション技能</p>	<p><input type="checkbox"/>美容サロンの<b>顧客管理に</b>つながるPCやスマートフォンでの操作（SNSの活用等）</p> <p><input type="checkbox"/>PCやスマートフォンを活用した<b>効果的で観得力のある</b>プレゼンテーション技能</p>	<p><input type="checkbox"/>多様な組織の枠組みや制約の下で、自主的に仕事を進め、各種業務管理でリーダーシップを発揮する能力</p> <p><input type="checkbox"/>後輩に対する適切な指導能力</p> <p><input type="checkbox"/>組織の他者に対する業績の評価</p>	<p><input type="checkbox"/>組織の一員としての責任感</p> <p><input type="checkbox"/>自分や他者の業務について、相当レベルの責任感</p> <p><input type="checkbox"/>美容師としての自覚と誇りを持って後進の育成にあたる責任感</p> <p><input type="checkbox"/>美容の社会的位置づけの正しい認識に裏付けられた美容師としての誇りを持った自己管理</p> <p><input type="checkbox"/>自身のキャリアパスの明確化（キャリアディベロップメント）</p> <p><input type="checkbox"/>自身の活動を効率的にするタイムマネジメント</p> <p><input type="checkbox"/>自身に発生するストレスを軽減・コントロールするためのストレスマネジメント</p>	<p><input type="checkbox"/>社会的・職業上の多様な環境や実務の中で、倫理観を遵守し、倫理上の課題を明らかにし、倫理観を持って決定し、美容師として行動をする能力を発揮</p> <p><input type="checkbox"/>地域や世界が抱える科学、技術、ビジネス、社会、環境の課題について、深い認識と知識</p> <p><input type="checkbox"/>地域や世界で、持続可能な社会をつくるために美容師の立場から貢献</p> <p><input type="checkbox"/>美容師として、専門職業人に相応しい倫理的慣行や持続可能な慣行に従う能力</p>

レベル	学習者プロフィール	知識と理解	技能				責任と自律性		
			汎用的な技能	職務上の技能			自律性と責任感	倫理観とプロ意識	
				専門実践技能	対人技能	分析技能			管理・指導技能
5	<p>◇美容師としての一般理論・原理に関するひととおりの知識の獲得</p> <p>◇美容師としての基本的な技能の獲得</p> <p>◇美容サロンの一員としての機能発揮</p> <p>◇美容サロンにおいて必要な職業人意識、職業倫理</p> <p>◇美容学校を卒業後2～3年程度の美容師を想定。アシスタント、もしくはスタイリストデビュー後1～2年</p> <p>★レベル5のイメージキーワード「わかる」、美容師、ジュニアスタイリスト</p>	<p>□次のヘア技能領域に関わる<b>基礎的知識</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シャンプー</li> <li>・トリートメント</li> <li>・ヘッドスパ</li> <li>・カラー</li> <li>・パーマ</li> <li>・ブロー&amp;スタイリング</li> <li>・カット</li> <li>・デザイン</li> <li>・その他、組織特有の基礎的知識</li> </ul> <p>□次のヘア関連領域の<b>基礎的知識</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毛髪知識</li> <li>・薬剤知識</li> <li>・トリートメント</li> <li>・販売用の商品知識</li> <li>・その他、組織特有の基礎的知識</li> </ul> <p>□次の美容関連領域の<b>基礎的知識（美容サロンで必要最低限な範囲）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サロンにおける接客サービス</li> <li>・美容商品の提案、販売方法</li> <li>・メイクアップ、化粧品</li> <li>・着付け</li> <li>・マッサージ、エステティック</li> <li>・ネイル</li> <li>・まつ毛エクステンション</li> <li>・その他、組織特有の基礎的知識</li> </ul>	<p>□学習/仕事の内容が明確になっている場合、最低限の監督を受けて、一般概念/理論/運用原理の認識・解釈・適用・評価</p> <p>□明確でありふれた問題や、日常的に見られない性質の問題の解決</p>	<p>□次に示す美容師としての実践的技能項目のそれぞれについて、<b>問題解決に必要最低限な技能</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シャンプー</li> <li>・トリートメント</li> <li>・ヘッドスパ</li> <li>・カラー</li> <li>・パーマ</li> <li>・ブロー&amp;スタイリング</li> <li>・カット</li> <li>・デザイン</li> <li>・その他、組織特有の必要最低限の技能</li> </ul>	<p>□コミュニケーション能力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最低限のマナーを踏まえた接客能及び会話の能力</li> <li>・職場の同僚、先輩、後輩との良好な関係を築く姿勢と会話の能力</li> <li>・組織の一員として円滑に業務を遂行するために必要な洞察力と意思疎通の能力</li> </ul>	<p>□<b>基本的な資料作成能力</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習及び習得した経験や技能を整理整頓する能力</li> <li>・PCやスマートフォンを操作し、資料を作成する能力</li> </ul> <p>□<b>基本的なプレゼンテーション能力</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経験や技能を表現する能力</li> <li>・作成した資料を他者が共感できるように共有する能力</li> <li>・PCやスマートフォンなどを使用し、社会一般に公表、表現する能力（SNSなど）</li> </ul>	<p>□さまざまな状況で実施される明確で非定型的な学習/任務について、幅広い助言や指導を受けて、かなりの責任感と自主性をもって仕事をする技能</p> <p>□職場で各種チームの統率と管理を行い、問題に対処する技能</p>	<p>□美容師及び美容の仕事に携わる者としての自覚や自尊心、仕事に対する情熱を持っている（美容師としての誇り）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仕事に対する意欲及び責任感</li> <li>・知識、及び技術的経験を修得する為の問題解決に取り組む姿勢</li> </ul> <p>□自己管理能力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のおかれた状況を理解することができている</li> <li>・技術向上に関して、計画的に取り組むことができる</li> </ul> <p>□組織の一員としての円滑な業務の遂行</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己だけでなく他者との共同作業をする姿勢と完遂する責任感</li> </ul> <p>□不確実な事態の発生に対応する為の考え方と真摯な姿勢</p>	<p>□社会的規範を理解し、コンプライアンス意識を持った行動</p> <p>□個人情報やプライバシーに配慮</p> <p>□守秘義務の順守</p>

レベル	学習者プロフィール	知識と理解	技能				責任と自律性		
			汎用的な技能	職務上の技能			自律性と責任感	倫理観とプロ意識	
				専門実践技能	対人技能	分析技能			管理・指導技能
4	<p>◇美容師となるために必要な基礎的理論・原理をひととおり理解</p> <p>◇美容師としての仕事をひととおり理解</p> <p>◇職業人意識や職業倫理に対する前向きな姿勢</p> <p>★レベル4のイメージ キーワード 「学ぶ」、ベーシックビューティスチューデント、美容学生</p>	<p>□美容師免許の取得に必要な次の各科目における学修項目の知識の獲得と理解</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 関係法規・制度</li> <li>・ 衛生管理</li> <li>・ 美容保健</li> <li>・ 美容の物理・化学</li> <li>・ 美容文化論</li> <li>・ 美容技術理論</li> <li>・ 美容運営管理</li> <li>・ 国家試験の試験内容</li> </ul> <p>□美容師免許取得後に必要な実践的な知識と職業訓練</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外部講師による指導 <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ カット理論</li> <li>✓ カラーやパーマなどの薬剤を使用した技術的知識</li> <li>✓ デザイン的思考と実践的知識</li> <li>✓ その他技術的経験、及び資格取得に必要な実体験の習得</li> </ul> </li> <li>・ インターンシップによる職場体験</li> </ul>	<p>□知識や、よく知っている手法、スキルを活用して、定型的任務／学習の予測できる問題を解決する技能</p>	<p>□次に示す美容師としての実践的技能項目のそれぞれについての基礎的な技能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国家試験の実践技能</li> <li>・ 各種実技授業</li> <li>・ カット理論の実践技能</li> <li>・ カラーやパーマなどの薬剤を使用した実践技能</li> <li>・ デザイン的思考の実践技能</li> <li>・ その他施術的経験、及び資格取得に必要な実体験の習得</li> </ul>	<p>□望まれる学習成果を修得する為、先生や両親など進路相談をする関係者と信頼関係を築く能力</p> <p>□職場に必要な対人関係構築能力を習得するため、同級生、先輩、後輩と良好な関係を築くコミュニケーション能力</p>	<p>□資料作成及びプレゼンテーションスキル（PCやスマートフォンなどを使用したSNS投稿技術なども含む）</p>	<p>□最低限の指導監督で、かなり自主的に仕事をする能力</p> <p>□学習／仕事の枠内で、相手に助言を与える能力</p>	<p>□学業に対する意欲及び責任感</p> <p>□知識及び技術的経験を修得するための問題解決に取り組む姿勢</p> <p>□国家資格を取得し、美容師及び美容の仕事に携わる者としての自覚と自尊心、仕事に対する情熱</p>	<p>□社会的規範を理解し、社会及び学校生活を送るにあたり、コンプライアンス意識を持った行動</p>